

## PDFのバージョンが原因で原稿受付サーバーが原稿を受理しない現象について

研究発表会の講演原稿(2種、PDFファイル)を原稿提出サイトから提出いただく際に、PDFのバージョンによっては、サーバーが受け付けない現象があります。

作成された講演原稿のページ数、サイズ(A4判)に問題がなければ、PDFのバージョンが原因で受け付けない可能性があります。アcrobat(アドビ)で作成する際の注意点を以下に記述します。

なお、アcrobat以外でPDFを作成された場合にも後述のバージョンの場合は受け付けない場合が多いようです。このケースでもPDFのバージョンの変更で解決するようですので、それぞれのソフトでご確認下さい。

### 1. サーバーが受け付けないときのサーバーの表示例

HTTP500 内部サーバーエラー

Webサイトはページを表示できません

可能性のある原因:

- ・Webサイトがメンテナンス中である
- ・Webサイトに、プログラム上の問題がある。

対処方法:

- ・ページを最新の情報に更新する。
- ・前のページに戻る。

[詳細情報](#)    [以下省略](#)

※ 原稿を受け付けない原因とサーバーのエラー表示内容は、必ずしも一致しません。

### 2. サーバーが受け付けない(可能性が高い)PDFのバージョン

PDFのバージョン: 1.5(acrobat 6.x)

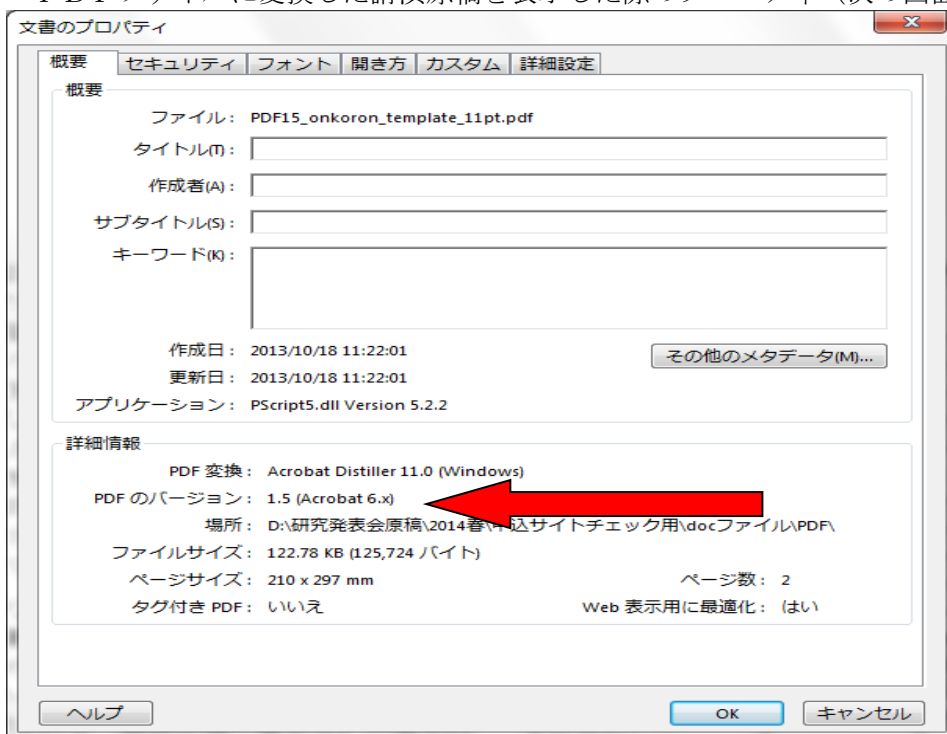
※1) 受け付ける場合のあるようですが、できるだけ避けてください。

2) 提出される2種の原稿でどちらもPDFのバージョン: 1.5は避けてください。

3) 講演原稿の加工、編集を担当する会社は「PDFのバージョン: 1.4(acrobat 5.x)」を推奨しております。

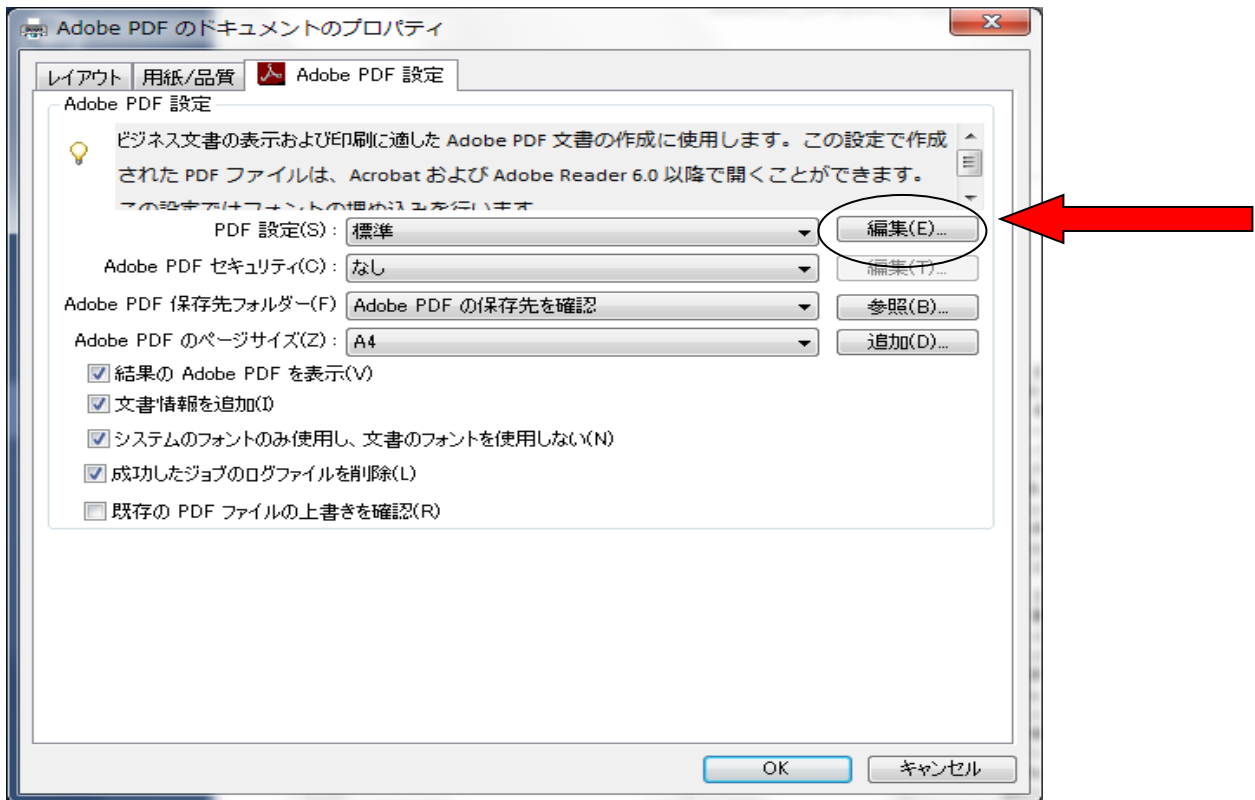
### 3. PDFのバージョンの確認方法

PDFファイルに変換した講演原稿を表示した際のプロパティ(次の画面)でご確認ください。

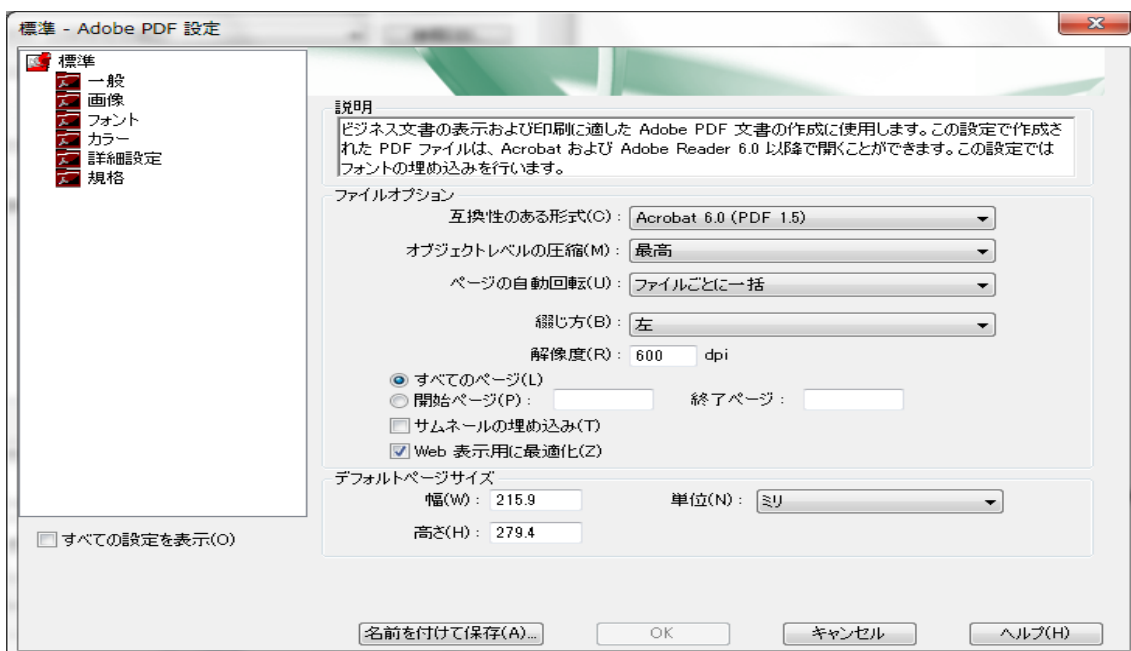


#### 4. アcrobat(acrobat、アドビ)で PDF 作成時の注意点・PDF のバージョンの変更方法

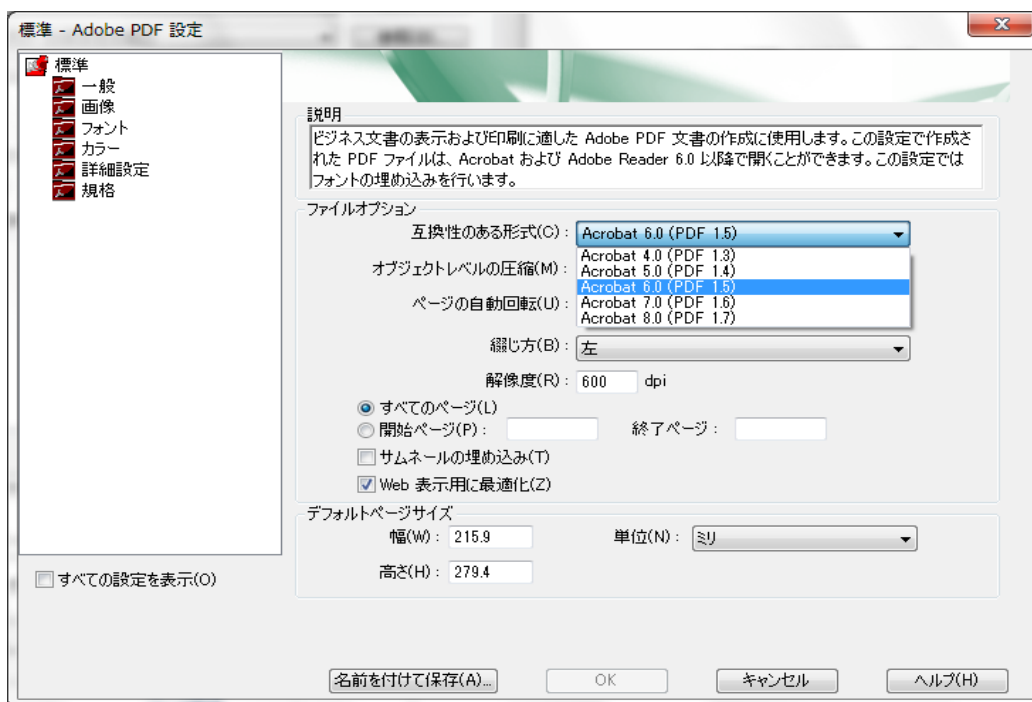
- (1) 印刷画面(プリンタドライバ)で“Adobe PDF”と表示されていることを確認して、「プリンタのプロパティ」をクリックします。
- (2) 「プリンタ(Adobe PDF のドキュメント)のプロパティ」の画面において、「PDF 設定」が「標準」となっている場合や「Acrobat 5.0 (PDF 1.4)」となっていない場合には、編集ボタンをクリック。



- (3) 「Adobe PDF 設定」の画面の「互換性のある形式」でPDF のバージョンを確認。



(4) 「互換性のある形式」をクリックするとPDFのバージョンの一覧が表示される。



(5) 「互換性のある形式」を「Acrobat 5.0 (PDF 1.4)」に変更し、形式を保存。

(6) 「プリンタ (Adobe PDF のドキュメント) のプロパティ」の画面に戻って、「PDF 設定」が「標準」から保存した形式に変わっていることを確認、又は「PDF 設定」のダウンボタンを押して前記の(5)で保存した形式名に変更。

(7) 「プリンタ (Adobe PDF のドキュメント) のプロパティ」を閉じて、PDF ファイルを作成する。

## 5. アクロバット以外でPDFを作成時の注意点

(1) アcroバット以外で作成された講演原稿で、PDF のバージョンが 1.5 (acrobat 6. x) の場合には、サーバーが受け付けないことが多いようです。

(2) それぞれのPDF変換ソフトの仕様によりPDFのバージョンを「Acrobat 5.0 (PDF 1.4)」に変更してご提出ください。TeX で作成される場合にも、出力するPDFのバージョンを確認して作成して下さい。